

2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 株式会社ニーズウェル 上場取引所 東
 コード番号 3992 URL <https://www.needswell.com/>
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 松岡 元
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役執行役員 （氏名） 新井 千波 TEL 03-6265-6763
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第3四半期	7,826	5.9	842	△9.8	854	△9.5	565	△10.0
2025年9月期第3四半期	7,387	3.0	934	4.3	944	2.7	628	△5.1

（注）1. 包括利益 2026年9月期第3四半期 589百万円（△16.7％） 2025年9月期第3四半期 707百万円（0.4％）
 2. 前期においては株主優待費用を第4四半期連結会計期間に計上しておりましたが、当期においては第3四半期連結累計期間までに計上を完了しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	14.94	—
2025年9月期第3四半期	16.60	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第3四半期	6,466	4,913	75.8
2025年9月期	6,513	4,773	73.1

（参考）自己資本 2026年9月期第3四半期 4,905百万円 2025年9月期 4,762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期（予想）				14.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2026年9月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	11,000	9.6	1,380	19.4	1,380	18.0	920	24.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	40,699,200株	2025年9月期	40,699,200株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	2,839,344株	2025年9月期	2,825,098株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	37,865,305株	2025年9月期3Q	37,886,975株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢や金融資本市場の変動など先行き不透明な状況が続いております。

国内IT市場においては、企業のDX推進や業務効率化、生産性向上への取組みを背景にIT投資需要は引き続き堅調に推移いたしました。特に、生成AI活用、セキュリティ対策強化、クラウド移行及びレガシーシステム刷新などの分野において需要の拡大が続いております。

このような状況のもと、当社グループは企業価値向上プロジェクト「ValueCreationProject」を推進し、注力分野であるITアウトソーシング、マイグレーション開発、AI及びセキュリティ関連事業、ソリューションビジネスの拡大に取り組むとともに、プライム市場上場維持基準の継続的な充足に向け、業績拡大、株主還元及びIR活動の強化に努めてまいりました。

AI関連分野においては、AI時代における「人の価値」にフォーカスし、顧客課題の解決を支援するコンサルティングを中核とした体制構築を推進しております。

生成AIの業務活用を加速させるため、SharePointの閲覧権限と連動したAIチャット基盤の研究開発、AI駆動型開発の確立に向けた研究開発にも着手し、将来の競争優位性確保に向けた取組みを進めております。

また、株式会社NTTデータと日本電子計算株式会社が提供する生成AIエージェント基盤「つなぎAI」（注）の代理店契約を締結し、「つなぎAI」の導入支援、PoC支援及び運用定着支援の提供を開始しました。「つなぎAI」を活用したバックオフィス業務効率化の検証を開始し、業務プロセス全体の効率化及び高度化を実現するAIソリューションの拡充に取り組んでおります。

（注）「つなぎAI」は日本国内における日本電子計算株式会社の商標登録です。

セキュリティ分野においては、キャノンITソリューションズ株式会社との協業を一層強化し、同社の提供するITインフラサービスのトータルブランド「SOLTAGE」の取扱いを開始いたしました。サイバーセキュリティ対策への需要が高まるなか、顧客のIT基盤強化及び情報資産保護に向けた支援を推進しております。

人材育成及び人材確保にも引き続き注力し、社内に向けては生成AI活用を見据えた育成プロジェクトによる先端技術教育や資格奨励金の拡充による能力開発支援を継続しております。また、社外に向けては、駒澤大学におけるキャリア講座への登壇や、長崎県主催の「ながさきIT CAMP」への参加を通じてIT業界の魅力発信を行うとともに、IT人材のリスキリング及びキャリアチェンジの支援等に取り組んでおります。

株主還元においては、当社は2026年10月に設立40周年を迎えることから、設立40周年記念配当2円を実施することといたしました。これにより2026年9月期の期末配当予想は、普通配当12円と合わせて、1株当たり14円となります。本増配は、設立40周年の節目における株主還元の充実に加え、当社の強みである高いエンドユーザー比率を活かした事業拡大、ストック型ビジネスの推進による安定的な収益基盤の強化、ならびにAI駆動型開発等による生産性・収益性向上への取組みにより、今後の持続的な成長及び企業価値向上を見据え実施するものであります。また、株価目標700円を目指す「ValueCreation700」の実現に向けた取組みをさらに推進するとともに、株主の皆様への還元水準の維持・向上を目指す当社の姿勢を示すものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は2,620,107千円（前年同期比11.3%増）、売上総利益は546,463千円（前年同期比15.7%増）となりました。積極的な成長投資に伴い、販売費及び一般管理費は312,417千円（前年同期比14.8%増）と増加したものの、利益成長がこれを上回り、営業利益234,046千円（前年同期比17.0%増、営業利益率8.9%）、経常利益232,298千円（前年同期比15.4%増、経常利益率8.9%）と、会計期間においては増収増益を達成しました。

また、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,826,540千円（前年同期比5.9%増）、売上総利益は1,827,333千円（前年同期比9.4%増）となりました。累計期間においては、前年の第4四半期に計上した株主優待の関連費用を今期は当第3四半期連結会計期間までに181,307千円計上したことにより、販売費及び一般管理費は984,468千円（前年同期比33.8%増）、営業利益は842,865千円（前年同期比9.8%減、営業利益率10.8%）、経常利益は854,159千円（前年同期比9.5%減、経常利益率10.9%）となりました。

なお、株主優待費用計上前の営業利益は1,024,173千円（前年同期比9.6%増）、経常利益は1,035,467千円（前年同期比9.7%増）となり、引き続き好調に推移しております。

また、当社グループは情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりません。

当第3四半期連結累計期間における事業のサービスライン別の売上高を示すと、次のとおりであります。

事業のサービスライン	売上高（千円）	構成比（%）	前年同期比（%）
業務系システム開発	5,247,981	67.0	106.4
IT基盤	1,140,385	14.6	105.8
ソリューション	1,438,174	18.4	104.5
合 計	7,826,540	100.0	105.9

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,466,939千円となり、前連結会計年度末と比較して46,421千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が191,735千円増加、前払費用が40,408千円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が263,222千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,553,828千円となり、前連結会計年度末と比較して186,477千円の減少となりました。これは主に、未払費用が296,427千円増加した一方、未払法人税等が287,308千円減少、賞与引当金が139,399千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,913,111千円となり、前連結会計年度末と比較して140,056千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が111,307千円増加、その他有価証券評価差額金が25,148千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年11月11日の「2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,760,544	2,952,279
受取手形、売掛金及び契約資産	2,253,475	1,990,253
商品	1,568	2,469
前払費用	62,476	102,885
その他	6,283	6,941
貸倒引当金	△236	△210
流動資産合計	5,084,111	5,054,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,261	58,611
減価償却累計額	△16,894	△20,101
建物及び構築物（純額）	41,367	38,509
器具及び備品	57,555	60,117
減価償却累計額	△42,167	△43,958
器具及び備品（純額）	15,387	16,158
土地	10,347	10,347
有形固定資産合計	67,101	65,015
無形固定資産		
ソフトウェア	39,833	59,320
ソフトウェア仮勘定	16,234	20,300
のれん	261,919	226,864
顧客関連資産	315,957	288,344
その他	418	409
無形固定資産合計	634,363	595,239
投資その他の資産		
投資有価証券	304,554	340,802
長期前払費用	42,362	29,012
繰延税金資産	162,948	151,849
敷金及び保証金	137,698	153,838
保険積立金	76,547	76,547
その他	3,673	15
投資その他の資産合計	727,784	752,065
固定資産合計	1,429,249	1,412,321
資産合計	6,513,361	6,466,939

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	396,524	465,338
1年内返済予定の長期借入金	6,726	5,712
未払金	330,728	217,212
未払費用	10,784	307,212
未払法人税等	352,163	64,854
未払消費税等	117,490	116,884
契約負債	11,885	14,967
預り金	48,896	51,240
賞与引当金	304,320	164,920
役員賞与引当金	11,810	9,285
流動負債合計	1,591,329	1,417,628
固定負債		
長期借入金	23,578	19,294
退職給付に係る負債	16,109	17,167
繰延税金負債	109,289	99,738
固定負債合計	148,977	136,200
負債合計	1,740,306	1,553,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	908,446	908,446
資本剰余金	796,409	799,258
利益剰余金	3,758,173	3,869,480
自己株式	△798,845	△796,094
株主資本合計	4,664,185	4,781,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,790	123,939
その他の包括利益累計額合計	98,790	123,939
非支配株主持分	10,079	8,080
純資産合計	4,773,055	4,913,111
負債純資産合計	6,513,361	6,466,939

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）
売上高	7,387,389	7,826,540
売上原価	5,716,981	5,999,206
売上総利益	1,670,408	1,827,333
販売費及び一般管理費	735,952	984,468
営業利益	934,455	842,865
営業外収益		
受取利息	961	2,809
受取配当金	8,891	4,050
助成金収入	10,000	7,540
保険解約返戻金	—	1,900
雑収入	496	735
営業外収益合計	20,349	17,035
営業外費用		
支払利息	313	245
株式報酬費用消滅損	9,695	5,089
雑損失	616	406
営業外費用合計	10,625	5,742
経常利益	944,178	854,159
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	4,660
特別利益合計	—	4,660
税金等調整前四半期純利益	944,178	858,819
法人税等	314,093	294,589
四半期純利益	630,085	564,230
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	1,184	△1,566
親会社株主に帰属する四半期純利益	628,900	565,796

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	630,085	564,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,239	25,148
その他の包括利益合計	77,239	25,148
四半期包括利益	707,324	589,378
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	706,139	590,945
非支配株主に係る四半期包括利益	1,184	△1,566

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、ソフトウェア開発を中心とした情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	55,468千円	52,807千円
のれんの償却額	40,611	35,055